

消費者のための

ネット接続製品の安全な選定ガイド

-詳細版-

昨今、パソコンやスマートフォンだけではなく、エアコンや冷蔵庫などの家電製品や玩具など、色々なものがネットにつながるようになりました。その分、消費者がサイバー攻撃を受けるリスクも高まっています。

このため、製品メーカーは開発する製品に対してセキュリティを確保するための機能を搭載するなどの対応を行っています。消費者の皆様はセキュリティを確保する機能を備えた製品を選び、正しくその機能を理解して利用していますか。

このガイドでは、ネット接続製品の安全な選定・利用のうち、選定の為のポイントをまとめています。

このガイドは、確認のポイントや場所、実施しなかった場合の影響や対策などを解説した **詳細版**です。消費者の皆様が親しみ易いように、絵で分かり易くポイントだけ記載した小冊子版も提供しています。



「デザインや性能、価格だけで選んでいませんか?」

より安全なネット接続製品を選ぶためのガイドです。 家電量販店や EC サイトなどでネットに接続する製品を 購入する際に安全な製品を選ぶための確認ポイント、 およびその確認方法を 7 項目にまとめています。



「購入した製品を、そのままの状態で使い続けていませんか?」

ネットに接続する製品を安全に利用するためのガイドです。 購入した製品を安全に利用するためのポイント、および 対応方法を 7 項目にまとめています。

上記の小冊子、および「ネット接続製品の安全な選定・利用ガイド –詳細版-」は こちらの QR コードからアクセス可能です。





ガイドの使い方

「デザインや性能、価格だけで選んでいませんか?」

購入を検討している製品について、「購入①~購入⑦」に従って、製品メーカーのセキュリティに関する対応状況や、製品に搭載されているセキュリティ機能を確認してください。

確認箇所は各ポイントの「主に確認できる場所」にチェックがあるものを参照してください。

- ✓ このガイドには、末尾に「用語集について」という項目があり、用語の説明を記載しています。ガイド本編を確認する際には、併せてご参照ください。
- ✓ 「主に確認できる場所」は、製品メーカーや製品によって異なるため、チェックのついたものを見ても 情報を確認できない場合は製品メーカーか量販店へ問い合わせてください。
- ✓ 「主に確認できる場所」として「パッケージ」にチェックがついていたとしても、EC サイトで購入する場合などは事前にパッケージを確認できない場合があります。このような場合はウェブサイトを確認してください。

ガイドの対象製品

インターネットやホームネットワークにつながる以下のような製品

- ◆ ネットワーク家電(ブルーレイレコーダー、テレビ、エアコン、ロボット掃除機等)
- プリンタ
- ルータ
- ◆ ネットワークカメラ
- 玩具、ゲーム機
- スマートフォンやパソコンのアプリケーション など











「デザインや性能、価格だけで選んでいませんか?」

記載のポイント全てを確認できることが望ましいですが、全てが確認できない場合、より多くのポイントが確認できる製品の購入を検討してください。

購入①

アップデート機能がありますか?

主に確認できる場所

パッケージ	取扱説明書	ウェブサイト
✓	✓	√ *

*製品情報ウェブサイト

確認しないとどうなる?

アップデート機能がないと、製品購入後にセキュリティ上の問題が発生した際に、問題をなおすことができません。製品を最新ではない状態で使い続けることで、ネットを通じて製品に不正に侵入され、製品から情報*が盗まれたり、製品に不正な指示を送られて不具合を発生させられる恐れがあります。

※ 氏名や住所、クレジットカード番号などの情報が狙われます。

<確認方法>

製品のパッケージやウェブサイト等に、製品がアップデートを行う旨や、アップデート方法が掲載されているかを確認ください。

購入②

確認しないとどうなる?

製品のセキュリティに関する最新情報がウェブサイトに掲載されていますか?

主に確認できる場所

_	-	√ *
パッケージ	取扱説明書	ウェブサイト

*製品

*製品サポートウェブサイト

製品の最新情報が得られないと、製品のセキュリティに関する不具合があったときに、その内容や影響、対応方法を知ることができません。さらに、利用者はアップデートのためのファイルを入手できず、アップデートを実施できない場合があります。製品の出荷前にセキュリティ対策を実施していたとしても、時間の経過により製品出荷後にセキュリティ上の問題が発覚する場合があります。これは珍しいことではありません。

セキュリティ上の問題を修正したときに、問題の内容と対策方法をきちんと一般消費者へ公表している製品メーカーの製品が望ましいです。

<確認方法>

製品のウェブサイトに、アップデートによる製品の設定や機能の変更・改善点が継続的に掲載されているか確認してください。

購入③

問い合わせ先がありますか?

主に確認できる場所

√	√	✓
パッケージ	取扱説明書	ウェブサイト

確認しないとどうなる?

製品メーカーの問い合わせ先を把握できないと、製品に不具合が発生したときに、製品メーカーの対応状況の確認や、利用者における不具合への対応方法を確認することができず、製品が利用できなくなる場合があります。

<確認方法>

製品のパッケージ等に、お客様窓口や製品サポート窓口等、製品メーカーの問合せ先が掲載されているかを確認ください。

購入④

製品のセキュリティ方針について記載がありますか?

パッケージ	取扱説明書	ウェブサイト
-	1	\

確認しないとどうなる?

製品に関するセキュリティ方針が策定・開示されていないと、製品メーカーがセキュリティ対策を組織として責任を持って実施しているか確認できません。製品メーカーがセキュリティ方針を策定していない場合、製品のセキュリティが保たれなかったり、事故が起こった場合に誠意ある対応を期待できない場合があります。

<確認方法>

製品メーカーのウェブサイト等に、「製品セキュリティポリシー」「製品セキュリティ方針」等、製品のセキュリティを確保するための、企業としての方針・考え方・宣言等について掲載されているかを確認ください。

購入(5)

製品のセキュリティ機能や設定*について具体的な記載がありますか?

主に確認できる場所

パッケージ	取扱説明書	ウェブサイト
_	>	√ *

*製品情報ウェブサイト

確認しないとどうなる?

製品のセキュリティ機能や設定に関する具体的な記載がないと、利用する際に正しく設定できず、セキュリティ機能や設定が十分に機能しないことで、セキュリティを脅かされる恐れがあります。

※ ここでの「セキュリティ機能や設定」とは、IDやパスワードを変更する機能や、製品に対する不具合を改善するためのアップデート機能などを示しています。

<確認方法>

本項での「セキュリティ機能や設定」は、主に下記のような機能を指します。

下記はネット接続についての一般例です。製品によって必要となる機能は異なるため、これ以外にも存在する場合があります。どのような機能が備わっているべきかは、複数の同種製品について機能比較をすることで確認ください。

アップデート機能: 利用者に被害が生じないように、セキュリティトの不具合を改善す

る機能

初期化機能: 製品破棄時に情報が漏洩しないように、購入時の状態に戻す機

能

• 暗号通信機能: 通信が他の人から読み取られることで情報漏えいしないように、通

信を暗号化する機能

ID/パスワードが必要な場合、設定が変更できる機能

購入⑥

サポート情報について記載がありますか?

主に確認できる場所

パッケージ	取扱説明書	ウェブサイト
•		•

確認しないとどうなる?

*製品情報ウェブサイト

製品のサポート期限がわからないまま使い続けていると、サポート終了後に最新のセキュリティに関する情報や最新のソフトウェアを入手することができず、セキュリティを脅かされたまま製品を使わなければなりません。

<確認ポイント>

製品購入時点で、予めサポート期間(サポート終了時期)が掲載されている製品を選ぶことが望ましいです。

購入⑦

製品を廃棄するとき購入時の状態に戻せますか?

主に確認できる場所

√	√	√ *
パッケージ	取扱説明書	ウェブサイト

*製品情報ウェブサイト

確認しないとどうなる?

製品に保存された情報は、購入時の状態に戻す(初期化)等をしないと完全に削除ができません。完全 に削除しないままに廃棄すると、製品に保存された情報が漏洩し、プライバシーが侵害されたり、盗まれた情報 を悪用される恐れがあります。

※ ここでの「購入時の状態」とは、製品に保存した連絡先、写真、メモといった情報、製品を使用するために 設定した情報やインストールしたアプリ等を全て削除して、製品が工場出荷時の状態になっていることを指 します。

用語について

● アップデート ソフトウェアを更新し、最新の状態にすること。

● サイバー攻撃 ネットワークやパソコン等を利用して行われる攻撃のこと。

近年は、家電やネットワークカメラなど、様々なものがインターネットに接続して

いるため、サイバー攻撃の対象となります。

● セキュリティ スマートフォンやパソコン等の製品・端末、ネットワーク、ネットワークを通じたサー

ビス、その上でやりとりされるデータ・情報等を、サイバー攻撃・災害等から保護

すること。

本ガイドに関するお問合せ先

IPA セキュリティセンター

E-mail: vuln-inq@ipa.go.jp